

ひかり

2023年11月号



St. Matthew

日本聖公会 三光教会

第718号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

『よく言っておく。この最も小さい者の一人にしたのは、すなわち、私にしたのである。』 (マタイによる福音書 25: 40)

[Be a Santa Claus]

管理牧師 司祭

ニコラス 中川 英樹

キリスト教会の暦は降臨節を迎えます。わたしたちのクリスマス、御子の降誕を共に祝うための準備が始まります。

小さい頃、クリスマスの前になると、親にサンタクロース宛に何が欲しいのか、そのリクエストの手紙を書かされました。「ちゃんと、サンタさんに読める字で書きなさいね。あとで出してあげるから」なんて言われてワクワクして手紙を書いたモノです。

まだ幼く可愛かったわたしは、真剣に欲しいモノを吟味して、高すぎず、安すぎず、重すぎず、軽すぎず、サンタさんの袋に入るぐらゐの、サンタさんの負担にならなさそうなモノを選びました。手紙を書いて以降、来る日も来る日も「ねえ、サンタさん、来るかな」

って親に尋ねながら過ごしました。すると親は決まって言いました。「良い子にしてたらね」って。サンタさんは、いい子のところに来る。でも、悪い子のところには来ないんだ。だから、いい子になろ

う。それが、小さい頃のわたしにとつての、クリスマス前の準備であり、想い出です。

「サンタさんはいい子のところには来る。けれど悪い子のところには来ない」。でも、それってほんとうかなあと思うのです。サンタは悪い子のところにも来る。否、悪い子だからサンタは来ると言った方が正しいのかもしれない。なぜなら、そもそも、サンタを遣わした神の瞳には、悪い子なんて、誰一人映っていない……みんな、神にとつてのかけがえない「いい子」なんだって、思うからです。

プレゼントを貰えないのはその子が悪いから。そんな善悪の価値に支配されて、この子は「悪い子」だからプレゼントは手渡せないって言ってしまう人の方にこそ、乗り越えなければならぬ課題がたくさんあるように思います。

救い主の誕生の知らせは、一番最初に羊飼いたちに告げられました。「救い主」誕生という、最も喜ばしい知らせが、誰よりも先に羊飼いたちに告げられたのは、だったからではありません。誰よ

りも、貧しく、蔑まれていたからです。救い主の誕生のメッセージは、神があなたにちゃんと目を留められていること。あなたを大切に想っていること。あなたをこの上なく愛している、という「プレゼント」だったと思うのです。そして、その自らに向けたプレゼントを、神からの愛だと気づけた人は今度は、自分がその神の愛を運ぶ人にされていくのだと信じます。

クリスマスの本質とは、プレゼントをもらうためにどう生きたらいいのか、そのことに一生懸命になることではなくて、分け隔てなく、惜しみなく神の愛を渡すことのできる、そんなサンタクロースのようになって生きるために、この「わたし」は何を為すべきなのか、そのことに本気になることだと信じます。

Be a Santa Claus。このクリスマスを祝うとき、わたしたちも、サンタクロースになれたら、そして、分け隔てなく、人を大切に想い、愛することのできる、そんな自分で居れたら、今年のクリスマスはキツと素敵などきになるって思います。

「陪餐時の姿勢について」 の大切なお知らせ

2020年から続くコロナ禍の中で、三光教会では陪餐時の姿勢について、互いに感染拡大を避け合うため、「立って」ご聖体に与る形を採用してきました。

感染対策としての緊急避難的な措置とはいえ、これまで、長きに亘り、「跪いて」聖体を拝領する形に慣れ親しんでこられた三光教会の皆様にとつて、陪餐時に「立つ」という姿勢は神への不遜なのではないか、信仰的敬虔さに欠けるのではないか、そのように映ったかもしれません。そうした心配や戸惑いの想いを抱かせたまま、特に説明もなく時が流れてしまいましたことを申し訳なく感じています。

昨今、新型コロナウイルス感染症の特性に関しての研究も進み、重症症状の発症もある程度コントロールできるようになってきた状況下にあつて、三光教会での陪餐

時の姿勢の「これから」について、も、「跪く」のか「立つ」のか、一定の方向性を教役者として示して欲しいとの声を幾人かの方々から聞くようになりました。

それらのご意見を受け、わたしたち教役者は、礼拝の宣教論、教会論の神学的視点に立つて、人びとの尊厳性、身体性などへの配慮を第一に考え、この先の三光教会の礼拝における陪餐時の姿勢については、「跪く」姿勢も、「立つ」姿勢も、どちらも共に、神のみ前に立つキリスト者の信仰的に敬虔な態度として、大切にしていきたいと考えます。

どうぞこれから陪餐に与る際には、「立つて」でも、「跪いて」でも、ご自身の信仰的にも身体的にもご負担にならない姿勢で、何も心配することなく、神の前に進み出て、ご聖体に与っていただきますように、お知らせいたします。

2023年11月12日(日)三光教会

111年目の創立記念の日に

管理牧師 司祭

ニコラス 中川 英樹
牧師補 執事

ヤコブ 荻原 充

11月～12月の予定

◆11月

19日(日) 聖霊降臨後第25主日
22日(水) 殉教者おとめセシリヤ
23日(木) 殉教者主教ローマのクレメント
ガレッジセール
第143(定期) 教区会
26日(日) 降臨節第前主日
30日(木) 使徒聖アンデレ日

◆12月

2日(土) 日本聖公会初代主教ウィリアムズ
3日(日) 降臨節第1主日
4日(月) 12月逝去者記念礼拝
5日(火) 司祭教云博士アレキサンドリアの
クレメンヌ
6日(水) 主教ニコラス
7日(木) 主教教云博士アンブロシウス
10日(日) 降臨節第2主日
13日(水) 殉教者おとめルシヤ
17日(日) 降臨節第3主日
20日(水) 冬期聖職按手節
21日(木) 使徒聖トマス日
22日(金) 冬期聖職按手節
23日(土) 冬期聖職按手節
24日(日) 降臨節第4主日
25日(月) 降臨日
26日(火) 最初の殉教者聖ステパノ日
27日(水) 福音記者使徒聖ヨハネ日
28日(木) 聖なる幼子の日
29日(金) 主教トマス・ベケット
31日(日) 降臨後第1主日

ステパノ会より

10月8日(日)にお祈りとお楽しみ会と題し立教大学の「どりーむぼくす」というクラウン(ピエロ)のパフォーマンスサークルさんに出演していただきました、こども15人とその親御さんとで30人ほどの集いを行なうことができ、初めて教会へいらつしやった方やホームページをご覧になった方もいらして、礼拝♪ピエロのパフォーマンス♪そしておやつタイムと行ない子供たちが大喜びのイベントになりました。

(記・大野俊也)



撮影者:石川恭温



公 示

日本聖公会東京教区三光教会の2024年度教会委員の選挙を
日本聖公会法規に従って実施いたします。

救主降生2023年11月5日 聖霊降臨後第23主日

日本聖公会東京教区 三光教会

管理牧師 司祭 ニコラス 中川 英樹

1 投票方法

- (1) 所定の「投票用紙」を用いてください。
- (2) 教会委員として投票したい方を8名（8名以内でも可）の氏名を投票用紙の枠内に記入してください。
- (3) 教会内に設置された投票箱へ投票してください。牧師宛て郵送も可能です。
- (4) 投票は無記名です。

2 選挙期間

2023年11月12日(日)～2023年12月3日(日)礼拝終了時まで

開票は12月3日(日)降臨節第1主日聖餐式Ⅱの後に行ないます。

※郵送の場合は12月1日(金)必着にてお願いいたします。

選挙管理委員は次の方を任命します。

安次嶺佳子、池田哲朗、保坂誠

なお、教会委員は牧師と当選者が推薦した計11名で構成されます。また、前年の教会委員のうち、直近の継続在任期間のより長い人（同期間の場合は通算在任期間の長い人）3人を被選挙人名簿からはずします。ただし、この3人の被選挙権は翌年度には回復されず、今年度は上記の規定に安次嶺佳子、池田哲朗、保坂誠の3氏が該当します。

堅信受領者 各位

三光教会 選挙管理委員会

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■ 主日礼拝

午前 7:30 聖餐式
午前 10:30 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■ 平日礼拝

毎朝 6:30 から
月、水、金は朝の礼拝、
火、木、土は聖餐式